

標準装備・オプション一覧

標準装備

■下部走行体	610mm一体シュー 昇降ステップ クローラ伸縮装置	■安全装備品	ボイスアラーム ゲートロック ブレーキモード切替スイッチ 旋回警報装置 走行警報装置 旋回ロック ウインチドラムロック(フロント、リヤ) 個別操作レバーロック(巻上、起伏、伸縮、バケット回転、走行) エンジン非常停止装置
■上部旋回体	前照灯(2灯) バックミラー(左右) 集中給脂装置(旋回輪用) アンダーカバー(エンジンベッド下部) ドラムフランジカバー キャブ昇降キャットウォーク ハンドレール(折畳式)	■ブーム、フック類	ブームヘッド:ED(3シーブ)補助シーブ付 7tフック
■キャブ	サンバイザ ウインドウォッシュ付ワイパ(前窓・天窓) AM/FMラジオ(時計付) 室内灯 カップホルダ 24V電源ソケット 水準器(キャブ内) フロアカーペット アームチェアレバー アクセルペダル(左右) ヒータ	■ワイヤロープ	ケリーバ巻上ロープ φ22.4mm×80m 補巻ロープ φ22.4mm×54m
		■アースドリル関係	傾斜計(ロータリテーブル) 深度計(アースドリル作業時) 4段×13.0mケリーバ
		■その他	標準付属工具&標準予備品

オプション装備

■下部走行体	760mm一体シュー シュー緊張装置(油圧式) ゴムパッドシュー(クレーン専用機、760mm一体シューのみ)	■ブーム、フック類	20t フック 4.9t フック 補助ウエイト(4.9t フック用)
■上部旋回体	電動燃料ポンプ 4分割型カウンタウエイト	■ワイヤロープ	主巻ワイヤロープ(クレーン用)φ22.4mm×100m
■キャブ	マイク&スピーカー エアコン(デフロスタなし) サンシェード	■アースドリル関係	ケリーバ輸送用ストッパ バケットアダプタ(□130メス×□102オス×350mm)※ バケットアダプタ(□130メス×□102オス×270mm)※ 4段×14.1mケリーバ(軸掘仕様のみ) 拡底管理装置(拡底仕様のみ)
■安全装備	天窓ガード ドラム&ワーキングライト ドラムミラー ドラム&後方監視カメラ ドラムロック表示灯 過負荷防止装置(M/L)(クレーン専用機は標準) M/L外部表示灯(クレーン専用機は標準)	■その他	ハウス差込社名銘板(本体両側面) 指定色塗装

※使用可能回転トルクは39.2kN・m(4tf・m)以下

●カタログに掲載した内容は、予告なく変更することがあります。

●掲載写真は販売仕様と一部異なることがあります。

また、一部写真は合成のため実際とは若干異なります。

●掲載写真はカタログ用にポーズをつけて撮影したものです。

機械を離れるときは、必ず作業装置を接地させるなど、安全に心掛けて下さい。

●掲載写真の色は印刷の関係上、実物と異なる場合があります。

●本機の使用にあたっては取扱説明書を必ずお読みください。

●本機の運転には「車両系建設機械(基礎工専用)運転技能講習」の技能講習修了証の取得が必要です。

●つり上げ荷重5トン以上の移動式クレーンの運転には「移動式クレーン運転免許証」の取得が必要です。

本カタログにおいて住友重機械建機クレーン株式会社を“HSC”と表記しています。また、“HSC CRANES”は、住友重機械建機クレーン株式会社の登録商標・サービスマークです。

お問い合わせは…

住友重機械建機クレーン株式会社

http://www.hsc-cranes.com 本社：東京都台東区東上野6-9-3

Tel:03-3845-1396 Fax:03-3845-1394

2009 ©05H.JA231

SDX
207

EARTH DRILL

HSC
CRANES

深まる進化。

標準13mクレーバ装着時
最大掘削深度

41.5m

14.1m
クレーバ
(オプション)
装着時
45.8m

最大掘削トルク

63.7kN・m

補助つり性能

7.0t

現場で鍛え抜かれた抜群の作業性を。

都市部などの狭い現場にも対応するコンパクトボディで、パワフルかつ安定した作業性を追求。高評価をいただくアースドリルSDX207が、補助つり性能の向上をはかるとともに、視認性・操作性にすぐれる新型モニタを採用し、一層使いやすく進化しました。

SDX 207



SDX207 PERFORMANCE

高次元の掘削力とつり性能が、効率的な作業を実現。

狭い現場でも活躍しやすいコンパクトボディに高性能を凝縮。
すぐれた掘削力と安定性を備え、効率的な掘削作業を追求します。また余裕あるウインチ能力により、掘削はもとより、現場内の補助作業もスピーディかつ安心して行えます。



フロントウインチ
パワーアップ!
補助つり性能 **7t**
リヤウインチ クリーバ14t

(写真左:フロントウインチ 右:リヤウインチ)

補助つり性能の向上

バケットのつり上げや現場内の補助作業を担うフロントウインチ(補助つり)は、最大定格荷重7tへとパワーアップ(補助シーブも標準装備)。さらに効率的かつ安全な作業へ配慮しました。なお、リヤウインチのクリーバ最大巻上げ性能も、余裕ある14tを確保しています。

後端半径2.9mのコンパクトボディ

都市部の現場にもスマートに対応できるコンパクトボディに、堅牢なテレスコピックブームを搭載。アースドリルはもとより、クレーン仕様としても使用可能なSDX207は、柔軟な現場対応力でビジネスチャンスを広げます。

軸掘仕様



φ2000軸掘りバケットに対応

軸掘仕様では、軟土質で最大φ2000mm、一般土質でφ1800mmまでの軸掘バケットが装着可能。お客様の多様な現場・施工条件に対応します。

最大掘削トルク63.7kN・m(6.5tf・m)

パワフルな掘削トルクのロータリテーブルで、高効率な掘削作業を実現。また軸掘での最大掘削深度は標準13mクリーバで41.5m*を達成しているほか、14.1mクリーバ(オプション)の新設定により、45.8m*まで対応可能になりました。*バケット接続ピン位置

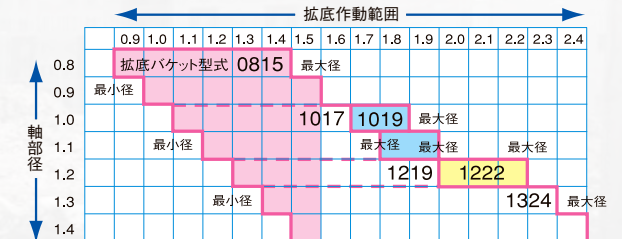
拡底仕様



φ2400拡底バケットに対応

機械のすぐれた安定性能により、最大φ2400mmの拡底バケット装着を実現。幅広い施工条件をカバーします。拡底杭は水平押し出し式拡翼方式で底面積の約7割を平面化でき、高い杭支持力を確保します。なお、拡底管理装置(オプション)もタッチパネル式へと一新しました。

■拡底バケット作業範囲図 単位:m



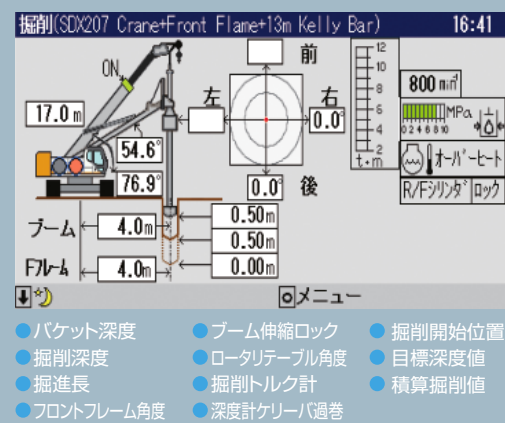
注1: 拡底バケット作業範囲の一例として、0815型バケットの作業範囲を[]部、1019型バケットの作業範囲を[]部、1222型バケットの作業範囲を[]部として表示しました。
注2: 拡底杭の計画に当たっては、使用する掘削機や土質によって施工可能範囲が異なりますので、弊社拡底バケットによる財団法人日本建築センターの評定取得基礎施工会社にご相談ください。

SDX207 SAFETY & CONTROL

安心&高品質な作業のために。 快適操作性をさらに追求。

キャビンは様々な機能をひとつに集約した新型大型モニターや新型掘削管理装置により、すぐれた居住空間と使いやすさを両立。オペレータへ正確かつ確かな情報提供を伝え、安全・高精度な作業をバックアップします。また快適さを高めた新型運転席シートを採用。ボディ上部にはハンドレール(折畳式)も標準装備しました。

大型モニター【アースドリル作業時】



大型モニター

8インチの新型ディスプレイを採用した大型モニターを新搭載。昼間でも見やすい視認性と手元作業視界を両立。機械情報の表示項目を増やしつつ、明快なグラフィック表示で安心作業をしっかりとバックアップします。

深度計・傾斜計の機能を同画面に集約

アースドリル作業時、実際のバケット深度や掘削深度を表示させる深度計や、ロータリテーブルの前後・左右角度を表示する傾斜計をモニターに集約させ、視認性と操作性を向上させました。

パイロット圧力計

パイロット圧力を表示します。メータが6.5MPaを切るとアイコンが赤に変わり、圧力の低下を知らせます。

掘削長積算機能を新搭載

積算掘削値を表示し作業を的確にサポート。また事前にセットした目標掘削長で警報告知も可能。ケリーロープ交換の目安にも便利に活用できます。

ケリーバ垂直出しの容易化

ブームとフロントフレームの作業半径をそれぞれ表示。この2つの作業半径を合わせることで、ケリーバの垂直出しが大変容易となります。



新型運転席シート

理想的な形状で、疲労を軽減する快適な乗り心地を実現。幅広いシート調整機能により、最適な作業&リラックス姿勢もかなえます。

アームチェアレバー

アームチェア式のコントロールレバーは、楽な姿勢での運転操作をかなえると同時に、前方視界の向上にも配慮しています。

足踏み式旋回ロック

旋回レバー(左手)と、ケリーバ操作レバー(右手)の同時操作をしながら、片足で旋回ロック

ドラム&後方監視カメラ OPTION

ウインチの状態把握に役立つドラム&後方監視カメラをオプション設定。見やすいワイド画面は、切換式カメラで各部の動作チェックも容易です。

掘削仕様



新型掘削管理装置 OPTION

掘削の施工状況は、タッチパネル式の掘削管理装置で管理可能に。適切な掘削量や孔壁へのカット食込み状況などを確認しながら高精度な作業をサポートします。また、簡易開度計表示モードもあり、様々なバケットの開度モニターとして幅広く活躍します。

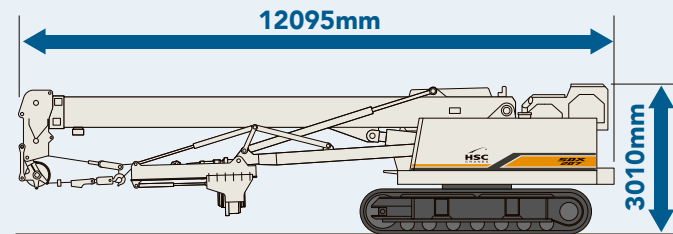
SDX207 TRANSPORTABILITY & UTILITY

輸送も作業姿勢もスムーズに。独自の組立方式で効率を向上。

カウンタウイトとケリーバを取り外すだけで、機械本体の丸積み輸送*が可能なSDX207。すぐれた輸送性に加え、新設定の4分割型カウンタウイト(オプション)や、シュー外側から容易に作業できるリトラクト固定方式などにより、作業姿勢へのセットアップも容易かつ安全に行えます。

*輸送に際しては関係法規を遵守ください。

移送姿勢図(カウンタウイト&ケリーバ無し)



質量: 28700kg (29800kg) 幅: 2800mm (2950mm)

()内は、760mmシュー(オプション)装着時の数値を示します。

安全・容易なクローラ伸縮装置

シューの外側から、ピン1本の抜き・差しだけで容易にクローラ伸縮ができる、独自のリトラクト固定方式を採用。機械本体の下に入らずに、安全かつ素早く作業が行えます。



輸送質量30t以下、輸送幅3m以下を実現

アースアタッチメント付で、輸送本体質量30t以下、輸送本体幅2800mmを実現。手間のかかる分解作業を極力減らしつつ、トレーラの走行条件で有利な2.99m幅トレーラでの輸送に対応。すぐれた現場対応力を発揮します。



4分割型カウンタウイト **OPTION**

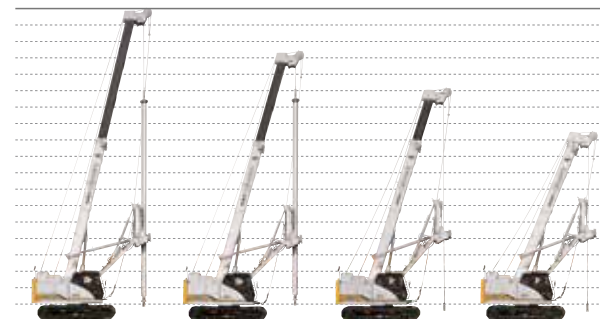
標準の1枚タイプに加え、新たに4分割型のカウンタウイトを設定しました。補助クレーンの小型化(3t 未満)がはかれ組立作業をさらに容易化します。

注)4分割型カウンタウイトは標準カウンタウイトに比べ装着高さが約100mmアップします。

高架下など制限のある現場にも柔軟に対応

ブーム長さが4段階に設定できるため、低空頭での作業も可能。高架下など高さ制限のある現場でも安心してお使いいただけます。

注)短ブームの場合は、それに合った短尺ケリーバが別途必要となります。(特殊対応)



ブーム長: 17.0m ブーム長: 14.5m ブーム長: 12.0m ブーム長: 9.4m



メンテナンス性にすぐれた
ブーム先端給脂

ブームの伸縮状態に関係なく、ブーム先端部から摺動面のあらゆる位置へ十分なグリス給脂が可能。整備性に配慮しています。



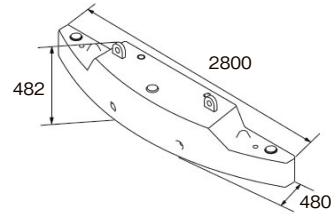
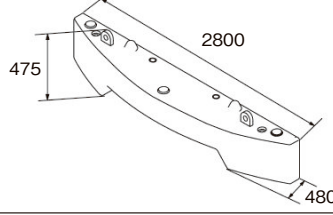
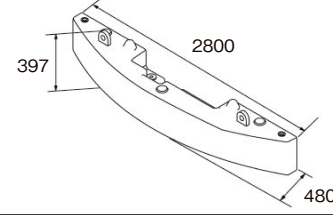
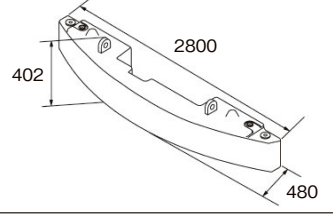
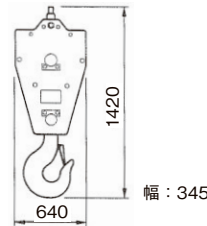
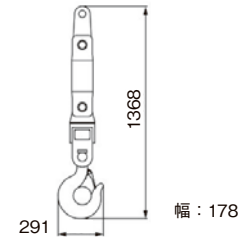
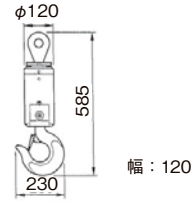
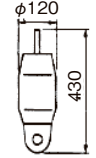
ゴムパッドシューも設定 **OPTION**

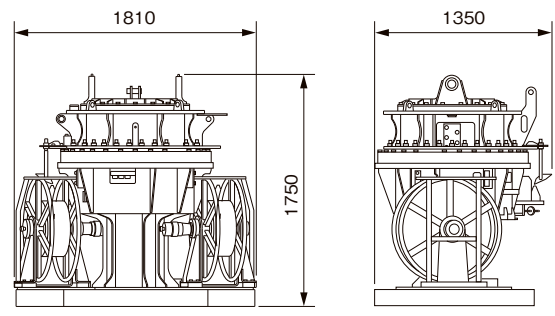
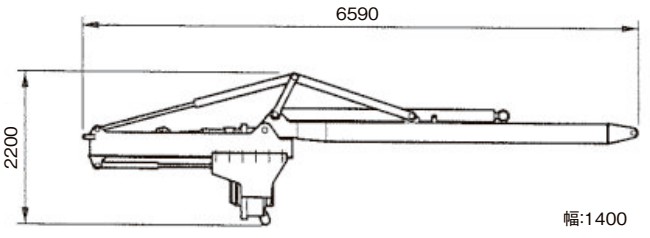
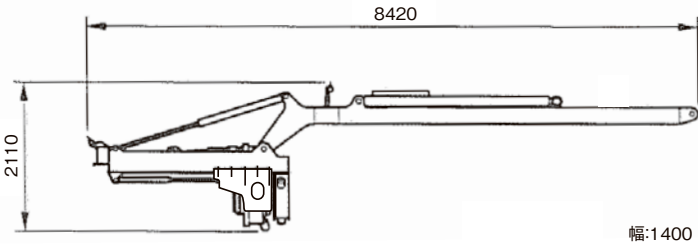
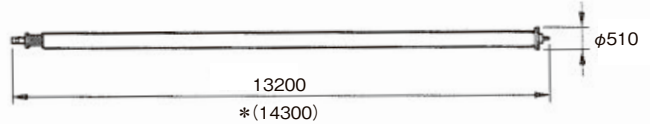
クレーン仕様には、路面の損傷を抑える硬質ゴム製のゴムパッドシュー(760mm幅)をオプション設定。より幅広い現場にも対応可能です。

品名	個数	外形寸法(mm)	質量(kg)
軸掘仕様 本体 (ケリーバ無)	1		38200 (39300) ※1 ※2 ※3
軸掘仕様 本体 (カウンタウイト無) (ケリーバ無)	1		28700 (29800) ※1 ※2 ※3
拡底仕様 本体 (ケリーバ無) (ホースリール無)	1		41400 (42500) ※1 ※2 ※4
拡底仕様 本体 (カウンタウイト無) (ケリーバ無) (ホースリール無)	1		29900 (31000) ※1 ※2 ※3 ※4
カウンタウイトA	1		9500 (取付ボルトを除く)
拡底仕様 カウンタウイトB	1		2000 (取付ボルトを除く)

※1 ()内の数値は760mmシュー(オプション)装着時を示します。 ※2 キャブ昇降キャットウォーク付の場合は本体質量が15kg、上部旋回体幅が150mm増加します。 ※3 ハウス上面ハンドレール付の場合は本体質量が85kg増加します。 ※4 ハウス上面ハンドレール付の場合は本体質量が160kg増加します。

分解時の質量と外形寸法

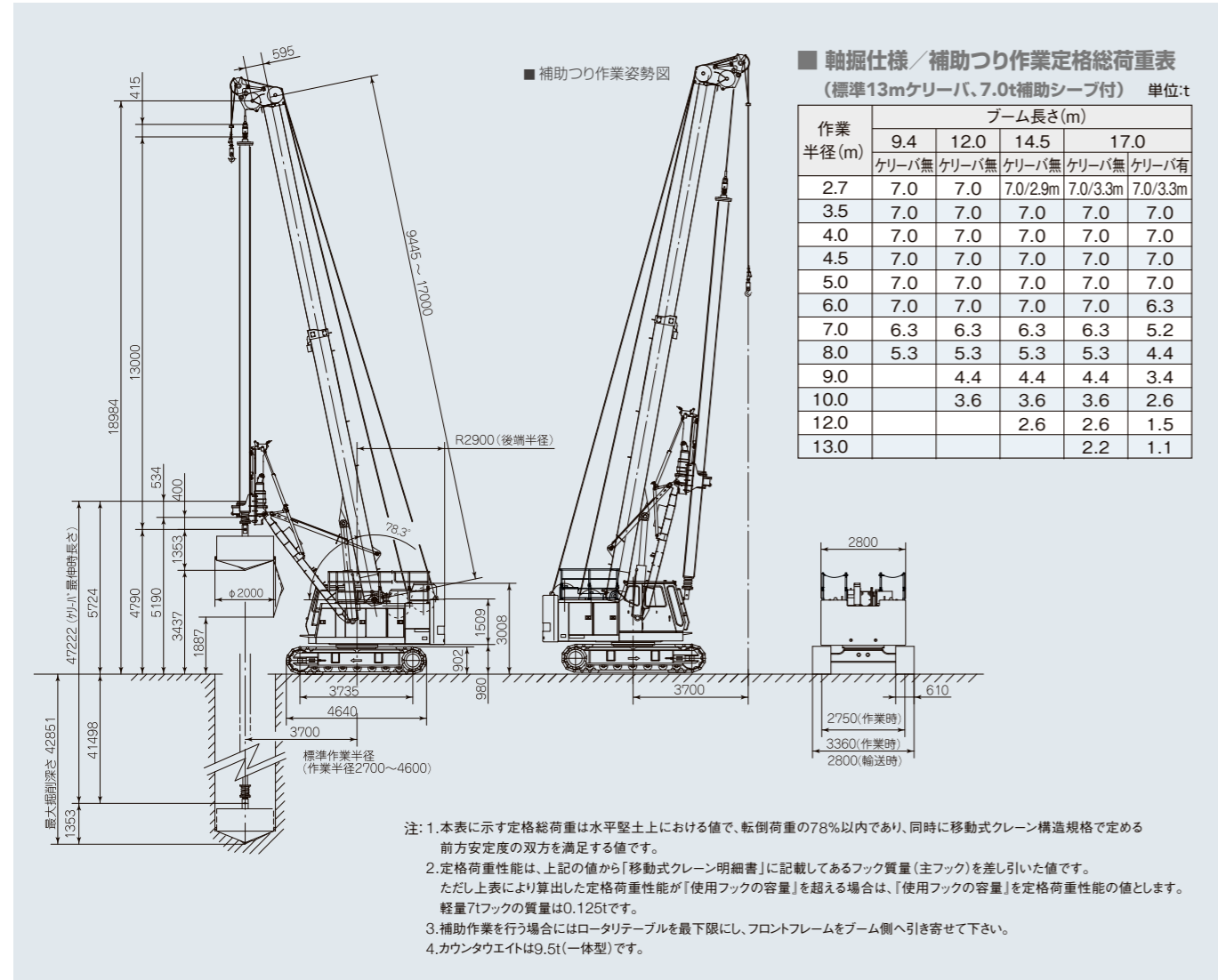
品名	個数	外形寸法(mm)	質量(kg)
4分割型カウンタウイト (オプション)	1	ベース 	2500
	1	2段目 	2500
	1	3段目 	2400
	1	トップ 	2100
20t フック	1		300
7t 軽量フック	1		125
4.9t 軽量フック (オプション)	1		30
補助ウイト (オプション、4.9tフック用)	1		25

品名	個数	外形寸法(mm)	質量(kg)
拡底仕様 ホースリール	1		2900
軸掘仕様 アースドリル アタッチメント (ロータリテーブル付) (ロータリフレーム付) (フロントフレーム付) (起伏シリンダ付) (スラストシリンダ付)	1		3900
拡底仕様 アースドリル アタッチメント (ロータリテーブル付) (ロータリフレーム付) (フロントフレーム付) (起伏シリンダ付) (スラストシリンダ付)	1		4700
13.0m 摩擦ケリーバ *14.1m 摩擦ケリーバ (軸掘仕様のみオプション)	1		3700 *(4000)

軸掘仕様

■寸法図

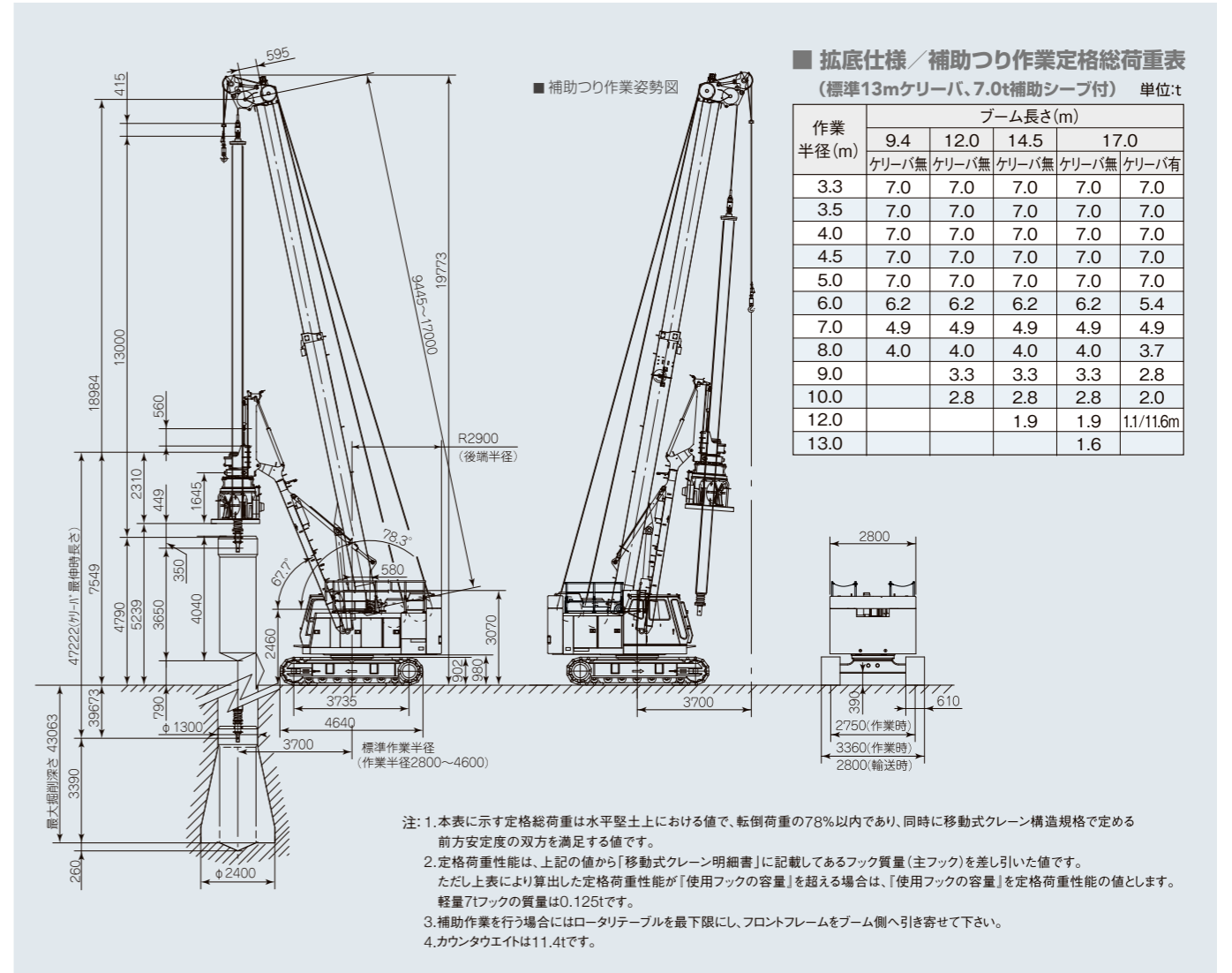
単位:mm



拡底仕様

■寸法図

単位:mm



■主要仕様(SDX207)

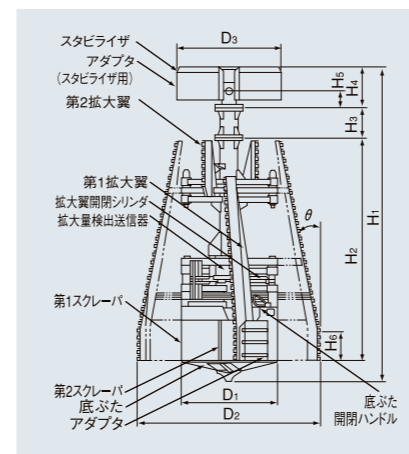
駆動方式	本体油圧駆動方式	
ブーム長さ	m	17/14.5/12/9.4(3段ロック)
クレーン長さ(標準)	m	13.0
軸掘仕様	最大掘削径	一般土質 mm 1800 軟土質 mm 2000
	最大掘削深度	13mクレーン(標準)時 41.5(バケット接続ピン位置) 14.1mクレーン(オプション)時 45.8(バケット接続ピン位置)
掘削トルク	kN・m(tf・m)	63.7(6.5)
補助つり能力	t	7.0
バケット回転数	min ⁻¹ (rpm)	0~20
ロープ速度(フロント/リヤ)	m/s	80
旋回速度	rad/s(rpm)	0.46(4.4)
走行速度	m/s(km/h)	0.61(2.2)
スラストストローク	mm	560
スラスト作用力	kN(tf)	98.1(10)
エンジン	名称	いすゞ 6HK1T ディーゼルエンジン
	型式	直接噴射式(ターボ付)
定格出力	kW/min ⁻¹ (PS/rpm)	136/2000(184/2000)
平均接地圧	kPa(kgf/cm ²)	90.2(0.92)
全装備質量	t	約42.0

注: 1.本表の単位は国際単位系によるSI単位表示、()内は従来の単位表示を併記したものです。 2.作業速度はブーム角度、負荷により変化します。
3.補助つり能力とは、アースドリル施工時のスタンドパイプ、鉄筋カゴ、トレミー管等のつり込み作業時のつり能力を示します。 4.アースドリル仕様機を補助以外のクレーン作業に使用するには、クレーン検査の取得が必要です。
5.全装備質量および平均接地圧の条件は以下の通りです。(軸掘(標準)仕様時、610mm一体シュー、アースドリルアタッチメント、ハンドル(折畳式)付、ただしバケットを除く)

■拡底仕様

拡底バケット型式		0815	1017	1019	1219	1222	1324
最小軸部径	mm	800	900	1000	1100	1000	1100
最大軸部径	mm	1400	1500	1600	1700	1800	1900

■拡底バケット寸法図



■拡底バケット仕様

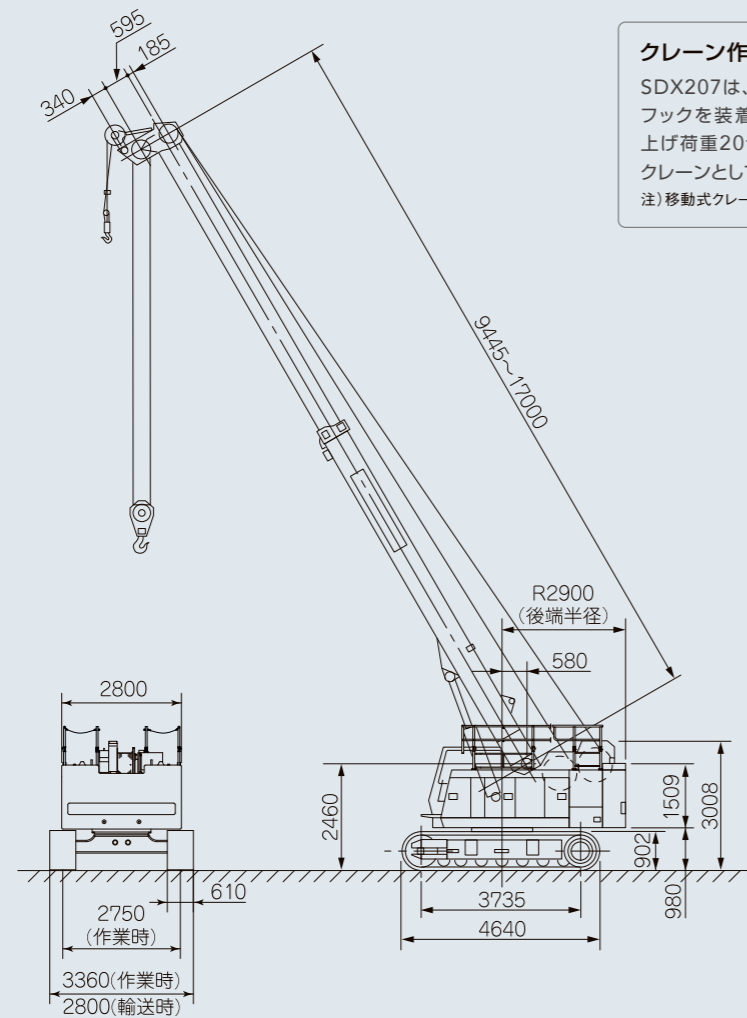
拡底バケット型式		0815	1017	1019	1219	1222	1324
D1:バケット胴径*1	mm	720(880)	900	900	1080	1080	1180(1340)
D2:最大拡底径*1	mm	1400(1500)	1600(1700)	1800(1900)	1920	2200	2300(2400)
D3:最小スタビライザ径*1,*2	mm	770(870)	970(1070)	970(1070)	1170	1170	1270(1370)
H1:全高	mm	3440	3450	3850	3490	4190	4040
H2:バケット高さ	mm	2110	2110	2950	2325	3255	3100
H3:ジョイント高さ	mm	310	310	0	0	0	0
H4:スタビライザ高さ*3	mm	830	830	680	920	680	680
H5:クレーンジョイント高さ	mm	710	710	290	800	290	290
H6:拡大翼垂直部高さ	mm	500	500	500	500	500	500
θ:拡大翼傾斜角	度	12	12	12	12	12	12
スタンド質量	kg	370	340	340	310	310	390
質量 39kN・m(4tf・m)用*1,*4,*5	kg	2000(2230)	2300(2460)	3240(3410)	3290	4560	4680(5000)

*1.()内は、アダプタを装着したときの値を示します。 *2. 軸部径に合わせてスタビライザを付け替える必要があります。
*3. 39kN・m用バケットの1019型、1222型、1324型バケットは、クレーン取付ボスがスタビライザのドラムの中にかかれます。
*4. スタビライザおよびスタンドの質量を含みます。 *5. 69kN・m(7tf・m)クレーン使用時は、69-39kN・m用ジョイント(オプション)が必要です。

クレーン仕様

■寸法図

単位:mm



クレーン作業にも対応
SDX207は、過負荷防止装置とクレーンフックを装着することにより、最大つり上げ荷重20tのテレスコピックローラークレーンとして作業が可能です。
注) 移動式クレーン製造検査が必要です。

■主要仕様 (SDX207)

最大つり上げ荷重(主フック)	t×m	20×3.5
最大つり上げ荷重(補フック)	t×m	7×7.0
ブーム形式		2段箱型伸縮ブーム
ブーム長さ	m	17.0/14.5/12.0/9.4m(3段ロック)
ロープ速度(フロント/リヤ)	m/min	80
旋回速度	min ⁻¹ (rpm)	4.4(4.4)
走行速度	m/s(km/h)	0.61(2.2)
エンジン	名称	いすゞ 6HK1T ディーゼルエンジン
	型式	直接噴射式(ターボ付)
	定格出力 kW/min-1(PS/rpm)	136/2000(184/2000)
登坂能力	%	30
平均接地圧	kPa(kgf/cm ²)	74.5(0.76)
全装備質量	t	34.6

注: 1.本表の単位は国際単位系によるSI単位表示、()内は従来の単位表示を併記したものです。
2.作業速度はブーム角度、負荷により変化します。
3.全装備質量および平均接地圧の条件は以下の通りです。(610mmトラックシャーシ時、20tフック、ハンドル(折畳式)付)

■定格総荷重表 (主フック)

作業半径 (m)	ブーム長さ(m)			
	9.4	12.0	14.5	17.0
2.0	20.0			
2.5	20.0	17.0		
3.0	20.0	17.0	15.0	
3.5	20.0	17.0	15.0	12.0
4.0	17.6	17.0	15.0	12.0
4.5	14.6	14.6	14.1	12.0
5.0	12.6	12.6	12.6	12.0
6.0	9.8	9.8	9.8	9.8
7.0	7.8	7.8	7.8	7.8
8.0	6.5/7.9m	6.4	6.4	6.4
9.0		5.4	5.4	5.4
10.0		4.8	4.8	4.8
11.0		4.8/10.1m	4.2	4.2
12.0			3.7	3.7
13.0			3.6/12.3m	3.2
14.4				2.7

(補フック)

作業半径 (m)	ブーム長さ(m)			
	9.4	12.0	14.5	17.0
2.0	7.0/2.2m			
2.5	7.0	7.0/2.6m	7.0/2.9m	
3.0	7.0	7.0	7.0	7.0/3.3m
3.5	7.0	7.0	7.0	7.0
4.0	7.0	7.0	7.0	7.0
4.5	7.0	7.0	7.0	7.0
5.0	7.0	7.0	7.0	7.0
6.0	7.0	7.0	7.0	7.0
7.0	7.0	7.0	7.0	7.0
8.0	6.4/7.9m	6.3	6.3	6.3
9.0		5.3	5.3	5.3
10.0		4.7	4.7	4.7
11.0		4.7/10.1m	4.1	4.1
12.0			3.6	3.6
13.0			3.5/12.3m	3.1
14.4				2.6

注: 1.本表に示す定格総荷重は水平堅土上における値で、転倒荷重の78%以内であり、同時に移動式クレーン構造規格で定める前方安定度の双方を満足する値です。
2.定格荷重性能は、上記の値から「移動式クレーン明細書」に記載してあるフック質量(主フック)を差し引いた値です。ただし上表により算出した定格荷重性能が「使用フックの容量」を超える場合は、「使用フックの容量」を定格荷重性能の値とします。
3.作業を行う場合には必ずクローラを張り出して下さい。
4.ロープ掛け本数と最大つり上げ荷重は下表の通りです。
主フック
ワイヤロープ掛本数 | 1 | 2 | 3 | 4
最大つり上げ荷重(t) | 5 | 10 | 15 | 20
5.補助シーブの定格総荷重は、主ブームの同一作業半径における定格総荷重と同じ値になります。ただし、最大定格総荷重は、7tです。



低騒音型
建設機械



特定特殊
自動車少数特別
基準適合車



写真左:クレーン仕様、右:アースドリル仕様。写真は一部販売仕様と異なります。 15